

道徳通信かがわ

第11号

平成27年5月11日(月)

香川県教育委員会事務局

義務教育課

「ありがとう」「すごい」「うれしかった」「がんばったよ」の気持ちを表現しよう 「心のメッセージコンクール」作品募集

県教育委員会では、子どもたちが学校・家庭・地域で温かな言葉をかけたりかけられたりした経験、人の気持ちを考えて行動できた経験、何かに挑戦してやり遂げた経験、自分の良いところが分かった経験等を短い文章と絵で表現した、子どもたちの「心のメッセージ」を募集します。

作品の制作や応募を通して、子どもたちが自分の存在や経験・体験を振り返り、自分を認める機会となることを願っています。募集の詳細については、5月1日のJIN-NET掲示板「各学校へのお知らせ」に掲載しておりますので、ご覧のうえ、学校単位でご応募ください。

例えば、こんな場面で……

各教科、道徳の時間、総合的な学習に時間等で学んだことから
学校行事や児童会・生徒会活動等の活動の中で
友だち・家族との会話から
自分が目標を決めて努力したことから
学校・家庭・地域での人や自然との関わりの中から
地域の行事に参加した経験の中から
大切なことに気付いた経験から
心が温かくなった言葉や行動から
自分のことを認めたり、好きになったりする気持ちが生まれた経験から

だいじょうぶ?

いつもありがとう

がんばりにしているよ

ほくにもできるんだ!

がんばってるね

等

【作品例】



表現物での交流も
できそうです。



立ち止まって自分を見つめる時間になると
いいですね。

【連載】

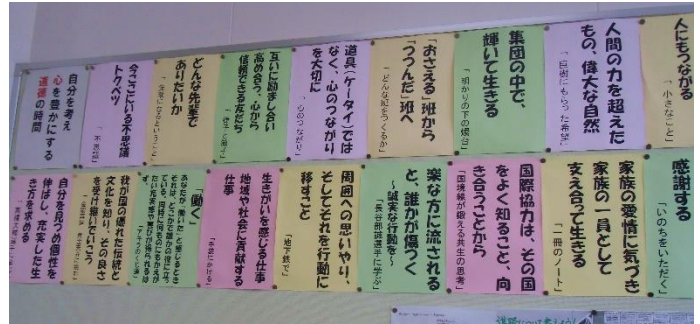
道徳の宝箱

道徳の時間 **学びの足跡**を掲示して意識付けを

本年度の道徳の時間の指導が始まりました。年間 35 時間の道徳の時間を積み上げ、子どもたちの道徳性を高めていきたいものです。右下の写真は、1年間を通じて学びの足跡が確認できる工夫です。

(昨年度も紹介した三豊市立高瀬中学校の掲示です。)

道徳の授業での学びの足跡を 1 時間 1 枚にまとめて各教室や廊下のコーナーに掲示しています。子どものもつ道徳ファイルとともに、道徳の時間の学びを積み上げ、常に意識させていく効果的な取組です。



道徳羅針盤

道徳の研修

本年度、香川県教育センターの道徳教育指導力向上研修は、以下の通りです。

第 1 回	小学校教員対象 6月16日(火)	講話：道徳の時間の授業づくり－「私たちの道徳」の活用－ 演習：「私たちの道徳」を用いた授業づくり
	中学校教員対象 6月19日(金)	
第 2 回	小中学校同一日 11月13日(金)	研修報告、研究指定校実践発表、研究協議

※ 道徳の時間の授業力の向上を目指した研修です。

実際に道徳の授業を見たい場合は、総合授業リーダーの公開授業もありますので、ぜひご参加ください。

お知らせ

「心をたがやす 35 冊」貸し出し (第3期)

「香川の子どもたちに読んでほしい 100 冊」から、心に響く作品をピックアップした「心をたがやす 35 冊」(1 冊×35 種類。限定 10 セット)の第3期貸し出しです。今回から、小学校にも貸し出しをします。35 冊のタイトルは、各学校にお配りしている「学校教育実践の手引」50 ページに掲載しています。

これまでに貸し出した中学校では、教室に置き、朝の読書や休憩時間に生徒が自由に読んだり、給食時に 1 冊ずつ放送で紹介したりしたそうです。

貸出を希望する学校は、下記の要領で連絡してください。なお、申し込み多数の場合は貸出期間等を調整させていただきますので、ご了承ください。

記

- ① 電子メール本文に学校名、担当者名、貸出希望期間を記載する。
- ② 電子メール件名「心をたがやす 35 冊 貸出希望 ○○立○○学校」
- ③ 電子メールアドレス dt4185@pref.kagawa.lg.jp に送信

※ 募集期間：～平成 27 年 5 月 15 日(金)

※ 本を届ける日等については、後日、該当校に連絡します。

